

観光客やスポーツ合宿の受け入れに対応
津別町体験交流施設の新館オープン

津別町体験交流施設（通称…みいとインフ
べつ）の新館が落成し、7月15日、オープ
ン式と見学会が行われました。

旧館（前ファームステイ・ティエラ）に隣
接して新たに建設が進められていた新館と
両館をつなぐ渡り廊下が完成したもので、こ
れにより50名あまりの宿泊客の受け入れが可
能となりました。

オープン式では、佐藤町長や来賓の方など
から宿泊施設不足の解消に向けて期待の声
寄せられ、指定管理者である菊池能正さん
（有限会社日本ミート代表取締役）は、関係
者への感謝の言葉とともに、スポーツ合宿等
へのしつかりした対応を約束していました。



青年海外協力隊でザンビアに派遣
津別中の渡邊先生が出発の報告

青年海外協力隊員としてアフリカ・ザン
ビアに派遣される、津別中学校の渡邊美希
先生が、6月25日、国際協力機構のスタッ
フと共に佐藤町長を表敬訪問しました。

渡邊先生は、7月から2年間の任期でザ
ンビアに滞在し、コミュニケーション・スクール
で小学生に英語と算数を教えるほか、地域
の女性の自立支援にも携わる予定です。

「世界の一番大変なところで子どもたちの
ために頑張りたいという、10年越しの思い
が叶ったの派遣です。ここまで支えてくれ
た家族、友人、生徒、仲間への感謝の気持ち
を忘れず、一生懸命活動してきま
す」と、出発にあたって決意を新た
にしてい
ました。



「一生懸命活動してきま
す」と、出発にあたって決意を新た
にしてい
ました。

万全の準備で災害に備える
津別消防演習実施

6月22日、平成26年津別消防演習が、津別
小学校グラウンドで実施されました。

津別消防署から17名、消防団から108名
（うち美幌消防団6名）、車両8台が演習に参
加し、小隊訓練や消防ポンプ車操作など日こ
ろの訓練成果を披露、ときおり強い雨が降る
あいにくの天候でしたが、グラウンド全面を
使った、緊張感あふれる演習が繰り広げられ
ました。

この後、消防庁舎前の道路に会場を移し、
工場火災を想定した模擬火災訓練の一斉放水
が行われ、署員・団員たちは本番さながらの
真剣な表情で取り組んでいました。



津別の安心食材を子どもたちに
牛肉寄贈と放牧牛乳の提供



学校給食用として津別町肉牛
振興会（川瀬敦史会長・写真中
央）から津別町産黒毛和牛肉の
寄贈が、津別町酪農振興会（田
上貴志会長・写真右）から津別
町産牛乳「明治北海道牛乳彩る
季節」6月5日10月放牧牛乳の提
供あり、7月8日、林教育長に
目録が贈られました。

給食を通じて地元の食材の素
晴らしさを知ってもらうことも
に、子どもたちに安心安全なも
のを提供したいという思いから
実施されているもので、牛肉の
寄贈は45kg、週一回提供の牛乳
は通常より割高になる分との差
額を酪農振興会が負担します。

野生大麻ゼロ作戦！
大麻の抜き取り作業を実施

7月7日、津別町内で大麻の抜
き取り作業「野生大麻ゼロ作戦！」
が実施され、津別ライオンズクラ
ブ、北見保健所、役場などから27
名が参加。昨年の10倍以上、約4
千本の大麻を抜き取りました。

北見保健所管内には、多くの野
生大麻が自生しており、大麻を悪
用した犯罪が社会問題化している
ことなどから、毎年大きく生育す
る前のこの時期に行われているも
ので、抜き取られた大麻は埋め立
て処分されました。



ttownics

まちのわだい

交通安全標語マグネットシート寄贈
混乗スクールバスの車体に掲示

7月14日、津別町交通安全協会（柳瀬輝彦
会長）から町に、交通安全標語をプリントし
た車体掲示用反射マグネットシートが寄贈さ
れました。

シートには、「第22回交通安全に関する標語
コンクール」小学生の部最優秀作品「あぶな
いぞ スマホを見るな 前を見る」（津小6
年・水戸部郡くん）写真左から3人目」と
中学生の部最優秀作品「その笑顔 シートへ
ルトで 守ろ
うよ」（津中
3年・眞鍋葉
月さん）写真
右から3人目）
がそれぞれプ
リントされて
おり、混乗ス
クールバスの
車体側面に掲
示して、交通
安全啓発に役
立てられま
す。



第57回津別高等学校校祭
行灯パレード&よさこい演舞で学年別に競演



7月19・20日の二日間、第57
回津別高等学校校祭が開催されま
した。

19日は、行灯パレードに続き、
さんさん館でよさこい演舞が行
われ、生徒たちの熱気あふれる
踊りに、会場を埋めた観客から
盛んな拍手が送られました。

よさこい演舞終了後に行灯、
プラカード、パフォーマンスの
3部門で審査が行われ、3年生
チームが行灯とパフォーマンス
部門の一位に輝きました。

親子のよい歯のコンクール
辻さん親子に最優秀賞



平成26年度「親子のよい歯
のコンクール」北見地区大会
（主催 北見保健所、北見歯科医
師会）で、津別町の辻良亮さ
ん・母美ちゃん親子が最優秀賞
に選ばれました。

昨年度に、北見保健所管内で
3歳児歯科健康診査を受診した
幼児とその親を対象に審査が行
われ、辻さん親子らが最も健康
的な歯と認められたものです。
6月7日に行われた表彰式に
は、家族そろって出席。お母さ
んの真由香さんは「食事の後に、
きちんと歯磨きする習慣を続け
てきた甲斐がありました」と、
受賞の喜びを語りました。